

1. はじめに

wiki の「誰もがどこからでも編集ができるデータベース」という特性は常に最新の情報に保っていられるというメリットがあるが、間違った情報に編集されてしまうというデメリットがある。対策として更新情報をメールでユーザに伝える機能が Pukiwiki のプラグインとしてあるが、このプラグインは管理者が登録したユーザのみにしか通知されない。そこで本研究では未登録のユーザでも wiki の更新を確認できるプログラムを開発する。

2. 研究過程

プログラム作成のために以下の調査を行った。

2-1. URL 調査

wiki には更新情報を表示する機能がある。そこで更新情報がファイルとしてどこかにあると考え、pukiwiki を対象にし、ファイルの内部調査をした。調査の結果、

`http://任意の URL/wiki/526563656E676573.txt` に更新情報が入っていることが判明した。

2-2. アンケート調査

利用者のニーズを知るためにアンケートを行った。その結果、20 名中 20 名が wiki を利用したことがあり、そのうち 3 名が編集したことがある。そして更新をリアルタイムに通知してくれるソフトがあれば、17 名が利用するという結果になった。

表1. アンケート結果

有効回答数 20 件	
使用経験あり	20
編集経験あり	4
更新情報で知りたいこと(複数回答可)	
日付	10
時間	3
タイトル	13
内容	17
その他	3
※その他の意見は三つとも「誰が編集したか」	
ソフトがあったら使うか	
必ず使う	1
もしかしたら使う	16
使わないと思う	3
使わない	0

3. 処理概要

調査結果を元に以下のプログラムを開発した。

3-1. メイン処理

このプログラムでは、ユーザに更新情報を確認したい URL とプログラムが更新を確認する間隔の秒数を入力させ、指定 URL を指定秒間隔で更新を確認し、更新があった場合通知するプログラムである。

```
URL を入力してください。
(例: http://10.4.128.28/~375/pukiwiki/)
>http://10.4.128.28/~375/pukiwiki/

確認間隔の秒数を入力してください。
(最大値:3599)
>5
```

図 1. メインプログラムのユーザ入力例

```
更新されました。
-2008-02-18 (キ・ 11:46:02 - [[test_page]])
```

図 2. メインプログラムの結果例

図 2. にあるように、このプログラムで更新を確認すると、文字コードの関係で文字化けが発生してしまう。そこで、次の表示プログラムを使用する。

3-2. 表示処理

このプログラムでは文字コードを修正し、正確な更新情報を表示する。

```
-2008-02-18 (月) 11:19:29 - [[test]]
-2008-02-18 (月) 11:19:35 - [[test_page]]
-2008-02-18 (月) 11:46:02 - [[test_page]]
```

図 3. 表示プログラムの結果

4. おわりに

「更新をリアルタイムに通知する」という目標は実現できた。しかし、パソコンのメモリによってはすぐに止まってしまう(Out of memory)、インターフェースが使いにくい、などの問題点が存在する。インターフェースについては、目標の実現を優先した為、不十分なものになっている。今後の機能拡張、主にユーザビリティを考慮した機能拡張を期待する。

文献

- [1] KENT, “CGI/Perl 作り方入門,” pp.26-39, (Mar.2007)
[2] ミューテック, “Perl テクニックブック,” pp.44-92, (Dec.2006)